



# ステンレス焚き火ストーブ マックス

## 取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は組み立て式です。必ず組立手順、組立上の注意事項などの指示に従って組立を行ってください。また、ご使用前に「使用上の注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

### 【取扱上の注意】

- 作業は、必ず軍手や皮手袋などの保護手袋を着用してください。
- 部品のエッジや端面などで、指などを切らないように十分ご注意ください。



### 【使用上の注意】

**⚠ 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本品は一般家庭用屋外レジャー専用ストーブです。本来の用途以外には使用しないでください。
- 室内やテント内では絶対に使用しないでください。一酸化炭素中毒の原因となります。また、燃えやすい物の近くでは使用しないでください。火災の原因となります。
- 子供やペットが近づかないように注意してください。火傷や事故の原因となります。
- ご使用前に、必ず各部に異常のないことを確認したうえ、ご使用ください。
- 本品の使用は、水平で平らな安全な場所で使用してください。
- 本品の設置は、ストーブの温度が高くなりますので、高温耐性のないアスファルトやコンクリートなどの地面には使用できません。焚き火シートやマットなどの使用はできません。設置は、火災や物損の危険がないよう、土や砂利地の上、またはレジャー施設の規定に従って使用してください。
- 本品に使用する燃料は、薪、オガライトやウッドペレットをご使用ください。ガソリン、アルコールなど、揮発性の高い物や灯油、木炭、豆炭などは絶対に使用しないでください。本品の破損や火傷の原因となります。
- 使用中、着火剤の継ぎ足しは絶対にしないでください。火傷や火災の原因となります。
- 使用中、ストーブ本体を揺らしたり、移動しないでください。転倒によるけがや、火傷の原因となります。
- 使用中及び使用後の清掃作業などは、必ず耐火耐熱手袋を着用してください。ストーブ各部が高温になっておりますので、素手などで触れて火傷をしないように注意してください。
- 本品の上に鍋やケトルなど調理器具を設置しないでください。
- 無理な力や衝撃を加えたり、分解、加工、改造などを行わないでください。

**⚠ 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 火気の使用や取扱いが禁止されている場所では使用しないでください。
- 消火のために燃料や本品に水をかけることは絶対にしないでください。
- 使用后、燃料は必ず消火し、ストーブ各部が十分に冷えたことを確認してから片付けてください。
- 携帯式金属製ストーブのため、高温燃焼による変色や変形などが発生する場合があります。ご使用前に、必ず各部に異常のないことを確認したうえ、ご使用ください。

### ■お手入れ・保管方法 ※使用後の清掃作業やお手入れは、コンロが完全に冷えてから行ってください。

- 清掃や手入れは必ず保護手袋を着用してください。素手での作業は、けがの原因となります。
  - 本体の汚れは食器用洗剤をしみ込ませた布で拭き落としたり、金属素材以外の柔らかいたわしなどで焦げ付きを落とした後、乾燥した布で洗剤を拭き取って乾燥させます。手や指などでのこすり洗いは絶対にしないでください。けがの原因となります。
  - 乾燥後、食用油を表面に薄く塗り、高温多湿を避け、屋内の乾燥した場所に保管してください。
- ※金属加工品のため、取扱い時はエッジや端面で指などを切らないようように、十分ご注意ください。  
※金属製品ですので、保管中に錆が発生する場合があります。使用時は錆を落としてからご使用ください

## 組み立て方法 必ず軍手・皮手袋等の保護手袋を着用してください。



- 本体を①～④の順に組み立てます。
- 本体収納時は①→②(②は逆方向)→③→④(④は逆方向)の順に収納します。



<品質表示>

サイズ(約): 使用時/幅36×奥行36×高さ40cm

収納時/幅36×奥行36×高さ23cm

材 質: 本体/ステンレス鋼

収納バッグ/ポリエステル